

# 裏切りの接吻

---

シリーズ～続 福音のカ～

2021/2/28

## ルカ福音書22章1～6節

---

さて、過越祭と言われている除酵祭が近づいていた。祭司長たちや律法学者たちは、イエスを殺すにはどうしたらよいかと考えていた。彼らは民衆を恐れていたのである。しかし、十二人の中の一人で、イスカリオテと呼ばれるユダの中に、サタンが入った。ユダは祭司長たちや神殿守衛長たちのもとに行き、どのようにしてイエスを引き渡そうかと相談をもちかけた。彼らは喜び、ユダに金を与えることに決めた。ユダは承諾して、群衆のいないときにイエスを引き渡そうと、良い機会をねらっていた。

## ルカ福音書22章21～23節

---

しかし、見よ、わたしを裏切る者が、わたしと一緒に手を食卓に置いている。人の子は、定められたとおりに去って行く。だが、人の子を裏切るその者は不幸だ。」そこで使徒たちは、自分たちのうち、いったいだれが、そんなことをしようとしているのかと互いに議論をし始めた。

## ルカ福音書22章47～51節

---

イエスがまだ話しておられると、群衆が現れ、十二人の一人でユダという者が先頭に立って、イエスに接吻をしようと近づいた。イエスは、「ユダ、あなたは接吻で人の子を裏切るのか」と言われた。イエスの周りにいた人々は事の成り行きを見て取り、「主よ、剣で切りつけましょうか」と言った。そのうちのある者が大祭司の手下に打ちかかって、その右の耳を切り落とした。そこでイエスは、「やめなさい。もうそれでよい」と言い、その耳に触れていやされた。

# イスカリオテと呼ばれるユダ

---

- 「イスカリオテ」とは？
  - 「ケリヨテの人」の意：ケリヨテはユダヤ地方の場所
  - ガリラヤ出身の弟子たちの中では異色だった
- 金庫番なのに盗人
  - 「弟子の一人で、後にイエスを裏切るイスカリオテのユダが言った。『なぜ、この香油を三百デナリオンで売って、貧しい人々に施さなかったのか。』彼がこう言ったのは、貧しい人々のことを心にかけていたからではない。彼は盗人であって、金入れを預かっているながら、その中身をごまかしていたからである。」ヨハネ福音書12:4-6

# 師匠を売った弟子

---

- **イエス様を殺そうとしていた人々**
  - 「祭司長たちや律法学者たちは、イエスを殺すにはどうしたらよいかと考えていた。**彼らは民衆を恐れていた**のである。」  
くイエス様は民衆に大人気
- **話を持ちかけたのはユダ**
  - 「ユダは祭司長たちや神殿守衛長たちのもとに行き、どのようにしてイエスを引き渡そうかと**相談をもちかけた**。」
- **銀貨30枚で師匠を売ったユダ**
  - 「『あの男をあなたたちに引き渡せば、**幾らくれますか**』と言った。そこで、彼らは**銀貨三十枚**を支払うことにした。」  
マタイ26:15くエレミヤの預言の成就

# 裏切りの接吻

---

- **イエス様はユダの裏切りを知っておられた**
  - 「見よ、わたしを裏切る者が、わたしと一緒に手を食卓に置いている。人の子は、定められたとおりに去って行く。だが、人の子を裏切るその者は不幸だ。」
  - 一人だけ過越の食卓を離れたユダ(ヨハネ13:30)
- **オリーブ山での祈りの後で**
  - 「イエスを裏切ろうとしていたユダは、『**わたしが接吻するのが、その人だ。それを捕まえろ**』と、前もって合図を決めていた。」マタイ26:48
  - 暗闇の中でイエス様を特定するため

# 捕縛されるイエス様

---

- **悲しい接吻**
  - 「イエスは、『ユダ、あなたは**接吻で人の子を裏切るのか**』と言われた。」
  - 親愛の情を示すあいさつであるべき行為
- **弟子の暴行とイエス様の癒し**
  - 「そのうちのある者(ペトロ)が大祭司の手下に打ちかかって、その右の耳を切り落とした」
  - 「そこでイエスは、『やめなさい。もうそれでよい』と言い、**その耳に触れていやされた。**」
  - 「人々はイエスを捕らえ、引いて行き、大祭司の家に連れて入った。」(53節)



## 自殺したユダ(マタイ27:3~5)

---

そのころ、イエスを裏切ったユダは、イエスに有罪の判決が下ったのを知って後悔し、銀貨三十枚を祭司長たちや長老たちに返そうとして、「わたしは罪のない人の血を売り渡し、罪を犯しました」と言った。しかし彼らは、「我々の知ったことではない。お前の問題だ」と言った。そこで、ユダは銀貨を神殿に投げ込んで立ち去り、首をつって死んだ。

# なぜユダは師を裏切ったのか

---

- **金が欲しかった**
  - イエス様一行の財布から金を抜き取っていた
  - 祭司長に「幾らくれますか」ともちかけた
- **イエス様の死は予想外だった**
  - 後悔して自殺したことから
  - イエス様を祭司長たちに引き渡したとしてもまさか殺されるとは思っていなかったのではないか
- **サタンの誘惑に負けた**
  - 「ユダの中に、サタンが入った。」

# 罪の構図

我らを試みにあわせず  
悪より救い出したまえ

欲がはらむと罪を生み、  
罪が熟すると死を生みます。  
ヤコブ1:15

欲望

誘惑

誤解

罪